

OE-mail : info@iri.pref.niigata.jp

- ⑤ 当研究所を利用されたことによる経済的な効果についてお伺いします。ご利用いただいた技術サービスによる売り上げ増加、クレーム解決による損失回避、コストダウン効果など、おおよその経済効果について該当する部分に○印をつけてください。
(複数回または複数のサービスをご利用いただいた場合は、ご利用いただいたサービスごとに合計した金額で回答をお願いします。)

【記入例】

(例1) 依頼試験で引張試験を行い、その製品が 600 万円の販売に繋がった。

	効果 なし	10 万円 未満	100 万円 未満	1,000 万円 未満	1 億円 未満	10 億円 未満	10 億円 以上
(2) 依頼試験				○			

(例2) ミニ共同研究でクレームが解決できたことにより、2,000 万円の損害を回避した。

	効果 なし	10 万円 未満	100 万円 未満	1,000 万円 未満	1 億円 未満	10 億円 未満	10 億円 以上
(4) ミニ共同研究					○		

利用したサービス	効果 なし	10 万円 未満	100 万円 未満	1,000 万円 未満	1 億円 未満	10 億円 未満	10 億円 以上
(1) 技術相談							
(2) 依頼試験							
(3) 機器貸付							
(4) ミニ共同研究							
(5) 共同研究							
(6) 大型研究 プロジェクト							

- ⑥ 利用されたときの職員の対応（接遇）や説明（わかりやすさ）はいかがでしたか。あてはまる感想を○で囲んでください。

1 満足 2 やや満足 3 どちらでもない 4 やや不満 5 不満

よろしければ、その理由について記入してください。

- ⑦ 当研究所では「もう一步踏み込んだ技術、踏み込んだ解析！」を活動目標に掲げ、日常の業務に対応しておりますが、技術的な対応に満足いただいた経験、またはもう少し踏み込んで対応して欲しかったという経験がありましたら、その概要について記入してください。

- ⑧ 当研究所では、皆様からのご要望をもとに設備機器の導入（平成 28 年度～29 年度に導入した設備機器はアンケート 4 ページ目をご覧ください。）や技術サービスの改善を図ってまいりたいと考えております。当研究所への要望について、あてはまるもの全てを○で囲んでください（複数回答可）。また、具体的なご要望があれば [] 内に記入してください。

⑧-1 依頼試験について

- 1 試験項目の拡充 [具体的な試験名:]
- 2 試験機器の更新・性能向上 [具体的な機器名:]
- 3 校正実施機器の拡大 [具体的な機器名:]
- 4 手続きの簡略化 []
- 5 試験の迅速化 []
- 6 その他 []

⑧-2 機器貸付について

- 1 新規設備の導入 [具体的な機器名:]
- 2 貸付機器の更新・性能向上 [具体的な機器名:]
- 3 校正実施機器の拡大 [具体的な機器名:]
- 4 手続きの簡略化 []
- 5 取扱い説明の充実 []
- 6 その他 []

⑧-3 その他

- 1 支援できる技術分野の拡大 []
- 2 研究会・セミナーの充実 []
- 3 技術相談の質の向上や迅速化 []
- 4 研究職員の技術的質の向上 []
- 5 ホームページ等の情報発信の充実 []
- 6 その他 []

- ⑨ 当研究所および県では以下の分野（概要は別紙「調査研究等の概要」をご参照ください）について、セミナー・研究会による情報提供や、共同研究等を実施しております。これらの分野についてお聞きします。

⑨-1 興味ある分野の番号を○で囲んでください（複数回答可）。

- 1 農業分野における ICT 活用（植物生体情報のセンシング等 I C T 技術の農業への応用）
- 2 3 次元ものづくり製造技術（3 次元データの交換による生産工程の効率化）
- 3 繊維技術を活用した加飾加工（テキスタイルと異種素材の接合による加飾加工を検討）
- 4 ファインバブル（ファインバブルの計測・評価に関する調査研究）
- 5 微細構造分析（加工プロセスと微細構造解析技術による付加価値製品開発）
- 6 ナノセルロース（セルロースナノファイバの製品適用可能性）
- 7 航空機産業参入推進（航空機産業参入に対応できる金属加工技術の開発と普及）
- 8 AI・IoT 活用促進（AI・IoT 活用による生産性の向上、新潟県 IoT 推進ラボ）
- 9 次世代自動車産業振興（自動車産業に関する情報収集、生産管理や技術の向上）
- 10 その他の分野（具体的に記入してください）

⑨-2 上記で記載した分野について、当研究所からどのような支援サービスを希望しますか。あてはまるもの全てを○で囲んでください（複数回答可）。また、具体的なご要望があれば [] 内に記入してください。

- 1 セミナーの開催 []
- 2 研究会活動の実施 []
- 3 共同研究の実施 []
- 4 依頼試験・機器貸付等の技術支援 []
- 5 大学・企業とのマッチング []
- 6 その他（具体的に記入してください）

⑩ 最後に、県の産業振興施策や当研究所へのご要望がありましたら記入してください。

差し支えなければ、貴社名を記入してください。ご協力ありがとうございました。

貴社名 []

【参考】平成 28 年度～29 年度に、当研究所では以下の機器を整備（予定も含む）いたしました。是非ご利用ください。

年度	設置センター	機器名	メーカー・型番
H28	下越	促進耐候性試験機	スガ試験機 SX75-S80
		EMI テストレーサー	Rohde & Schwarz ESRP7
		マイクロフォーカス X 線 CT 装置	NIKON METROLOGY MCT225
		ハイスピードカメラ	フोटロン FASTCAM Mini AX100
		ネットワークアナライザ	Rohde & Schwarz ZVA67
		ファインバブル径測定システム	島津製作所 SALD-7500X10
	素材応用	走査型電子顕微鏡	日本電子 JSM-IT300
	県央	試料研磨装置	PRESI メカテック 334
H29	下越	ガスクロマトグラフ質量分析装置	Agilent 7890B、7200B GCMS Q-TOF
		疑似電源回路網	Rohde & Schwarz ENV432
		イオンミーリング装置	日立 IM4000Plus
		試料研磨機	池上精機 ISPP-1000
		精密切断機	BUEHLER IsoMet Hight Speed Pro
		電界放出形走査電子顕微鏡	日本電子 JSM-7800F Prime
		測定顕微鏡	ニコン MM-800/LMVFA
	素材応用	赤外分光光度計	Perkin Elmer Spotlight 150i
	県央	三次元測定機データ処理装置	ミットヨ MCOSMOS
	上越	赤外分光光度計	（導入手続き中）
		3D スキャニングシステム	（導入手続き中）